P.A.W.S

取り扱い説明書

「P.A.W.S」を動かすのに必要なシステム

Macintosh（PowerMacintosh対応）、CD-ROMドライブ
・プロセッサ：68030-25MHz 以上（LC520相当以上）
・RAM 空き容量：5MB以上
・ハードディスク空き容量：10.5MB以上
・640×480、256色以上カラーディスプレイ
・漢字Talk7.1以上
・QuickTime2.0以上

ユーザー登録

同梱の登録カードにご記入のうえボイジャー・ジャパン宛にご返送いただきますと、このソフトウェアのインストール、動作等のトラブルに関するユーザーサポートが受けられます。カードの通信欄をご利用になるか、またはFAXや郵便にて下記にお問い合わせください。FAXまたは郵便にて必ずご返信いたします（なお、念のため電話番号もお書き添えください）。

〒150　東京都渋谷区神宮前5-12-4
ボイジャー　ユーザーサポート係
FAX 03-5466-7328

また、NIFTY Serveの会議室「ボイジャー・サロン」を通じて、お問い合わせやご意見をお伝えいただくこともできます。（go SMVS1でアクセスできます。）

セットアップ

1）Extensionsのインストール

P.A.W.SのCD-ROMの中にExtensionsという名前のフォルダがあります。その中に以下のExtensionが入っていますので、必要に応じてインストールして下さい。

●QuickTime

システムフォルダの中の機能拡張フォルダに、いくつのバージョンのQuickTimeが入っているかお確かめ下さい。もしバージョンが2.0以下の場合、すでにあるQuickTimeを捨てるか退避させるかして、CD-ROMの中にあるQuickTimeをインストールしなおして下さい。

●For PowerMacs only!

PowerMacintoshをお使いの方は、QuickTimeをインストールすると同時にこのQuickTime PowerPlugをインストールして下さい。

●Apple Multimedia Tuner

Apple Multimedia Tunerは、QuickTimeの再生能力を向上させるExtensionです。システムフォルダの中の機能拡張フォルダにインストールして下さい。

●Sound Manager

CD-ROMの中にあるSound Managerのバージョンは3.0です。もし古いバージョンをお使いでしたら入れ替えて下さい。

●Sound

CD-ROMの中にあるコントロールパネル書類Soundは、英語版のバージョン8.0.2です。すでに日本語版のSoundがコントロールパネルにインストールされていると思いますので、お好みに応じてインストールして下さい。

＊以上のExtensionをインストールしましたならば、一度コンピュータを再起動して下さい。

2）「P.A.W.S」のインストール

CD-ROMの中にあるP.A.W.Sフォルダを自分のハードディスクにコピーして下さい。これでP.A.W.Sの準備はOKです。

ソフトの起動

自分のハードディスクにコピーしたP.A.W.Sフォルダをダブルクリックして開けて下さい。Start the Dog!とThe Making of P.A.W.Sという名のアイコンが現れます。

●The Making of P.A.W.S

これをダブルクリックすると「P.A.W.S」の予告編Movieを見ることができます。

●Start the Dog!

これをダブルクリックすると「P.A.W.S」の始まりです。

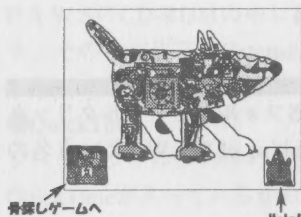
P.A.W.S

パーソナル・オートマチック・ワンワン・システム

「P.A.W.S」を始めると下の様なメニューがまず現れます。画面の上をポインタを移動させてみて下さい。クリックできるポイントは🐾にかわります。

1）デモ

このコーナーを見れば、「P.A.W.S」の操作方法がわかります。まずこのコーナーを見て、各ボタンの機能を理解しましょう。

2）犬のしくみ

このコーナーは、犬のしくみを図解で解説します。この犬の絵の上にマウスのポインタを持っていき、 に変わればそこがクリックできるポイントです。その部分が拡大され、そこの機能をくわしく見ることができます。右下の犬の絵をクリックすると、どこの部分が押せるポイントなのか教えてくれます。左下の絵をクリックすると「犬の目から見た骨探しゲーム」へ行くことができます。

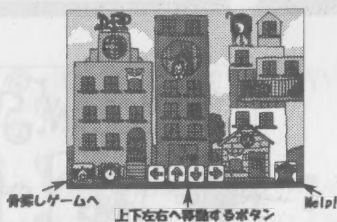
3）空飛ぶ犬のフライトシュミレーション

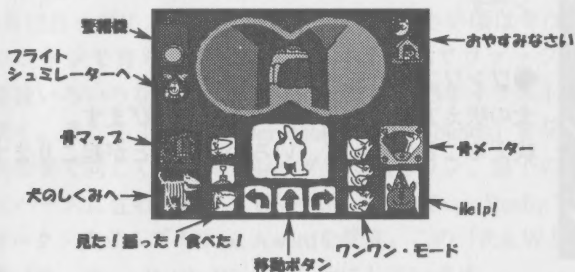
このコーナーは、時間内にいくつの骨を配達できるか競うゲームです。

右の図のように、画面の下に上下左右の矢印のボタンがあります。このボタンを操作することによって、

空に浮かんでいる犬を移動させることができます。

空を飛んでいると、ところどころの家の窓から犬が手を振っています。その犬は骨を配達して欲しくて手を振っているのです。その犬から骨をもらい、同じように窓から手を振って骨を求めている犬に骨を配達します。時間内に素早くこの操作を繰り返し、出来るだけ多くの骨を配達します。

時間が来ると空飛ぶ犬は地上に落ちてしまいます。そして、いくつ骨を配達できたか証明書が発行されることになります。

4）犬の目から見た骨探しゲーム

このコーナーは、犬の目を通して骨を探すゲームです。下の図のようにいろいろなボタンがありますので、それぞれのボタンについての機能を説明します。

●警報機

骨が近くにある場合や、猫が近づいてきたり郵便物や新聞が届くと、この警報機が鳴ります。

●骨マップ

裏庭のどこに骨があるかこのマップで確認することができます。

●見た！掘った！食べた！モード

骨が近くにあることが警報機によって知らされると、この３つのモードが使える様になります。

一番上のボタンで地面を見ることができます。
真ん中のボタンで地面を掘ることができます。
一番下のボタンで食べることができます。

●移動ボタン
このボタンは、左に曲がる、前に進む、右に曲がる、ボタンです。

●ワンワン・モード
犬の吠え方をこの３つのボタンで選びます。
吠えることによって、いろいろなことが起こります。

●骨メーター
　骨を食べないとこのメーターがどんどん下がってしまいます。下がりきると眠るしかありません。

●おやすみなさい
このボタンを押すことによって眠ることができます。
眠るといろいろな夢を見ることができます。

以上のボタンを使って裏庭の骨を探し回って下さい。
いろいろな動物に会ったり、いたずら猫に妨害されたり、いろいろな経験をするかもしれません。お腹が減っていろいろな夢を見るかもしれません。
このゲームでたのしい犬の生活を楽しんで下さい。

作家紹介

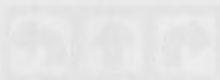
アラン・スノウ　Alan Snow

1959年3月12日イギリスのケントに生まれる。小さい頃はサウス・イースト・ロンドンで育ち、サリスバリー美術大学でファッションを学ぶ。卒業後いろいろな職業を転々とした後、1985年イラストレーターの職に就く。そして「The Monster Book of ABC Sounds」を発表する。現在は彼の妻で同じくイラストレーターであるリン、息子のエドワードと共にバースに住む。昨年、彼の作品「How Dogs Really Work」はニューヨーク・タイムズのBook Awardを受賞。この「P.A.W.S」はその彼の絵本「How Dogs Really Work」を元にしています。

ニック・バット　Nick Batt

Domestic Funk Productsで音楽とプログラミングを担当している彼は、ダンス・ミュージック・グループ"DNA"でスザンヌ・ベガの"Tom's Dinner"リミックスバージョンをヒットさせた経験を持つ。

デイビッド・ファーロウ　David Furlow

フィリップスでCD-Iプレーヤーの仕事をしていた時、アラン、ニックと知り合う。Domestic Funk Productsではプロジェクト・マネージャーとプログラミングを担当している。

P.A.W.S

VJ-010

株式会社　ボイジャー

東京都渋谷区神宮前5-12-4

TEL 03-5467-4646　FAX 03-5466-7328